

平成 29 年 12 月
海外電力調査会

平成 29 年度 JICA 課題別研修「先進天然ガス利用技術」コースの実施について

弊会では、独立行政法人国際協力機構（JICA）からの委託を受け、開発途上国から研修員を受入れ、関係機関の協力により電力分野における専門知識や技術の移転を行っています。

今回、関西電力株式会社様および大阪ガス株式会社様のご協力により下記のとおり研修を実施いたしました。

技術研修期間	平成 29 年 11 月 6 (月)～ 11 月 16 日 (木)
受入機関	一般社団法人 海外電力調査会 関西電力株式会社 大阪ガス株式会社
研修員	バングラデシュ (2)、エジプト (2)、ガーナ (1)、ヨルダン (1)、モザンビーク (1)、ミャンマー (2)、フィリピン (1)、南アフリカ (1)、スリランカ (1)、タンザニア (1)、ウズベキスタン (1) 計 14 名 (11 ヶ国)
研修内容	・ 講義 日本の電気事業の概要、国内都市ガス事業の概要、導管事業の概要、天然ガス利用技術、火力発電概要、コンバインドサイクル発電、LNG 調達事業など ・ 視察 関西電力：堺 LNG センター、南港発電所 大阪ガス：ガス科学館、泉北製造所、中央指令室、導管技術センター、人材開発センター、エネラボ、岩崎スマートエネルギーネットワーク、Hu+g Museum 小型ガスタービン・ガスエンジン製造工場 (川崎重工業明石工場)

